

自主学習のすすめ

福島小学校では、昨年度同様に子ども一人一人に自主学習ノートを準備していただき、宿題の一つとして復習を中心とした自主学習に取り組んでほしいと考えております。復習を行う時間が少ないという本校児童の課題を克服するためです。宿題＋自主学習で、低学年では20～30分、中学年では40～50分、高学年では60～70分をめやすとします。各担任は、以下のことを学年の子どもに応じて指導することにしております。各ご家庭におきまして、以下のことを参考にしてご助言くださいますようお願いいたします。なお、自学自習システム「カルテック」もご活用ください。（後日、一年生はカルテックの詳細をお知らせします。）

自主学習のやり方

- ・子どもが使いやすいノートを準備しましょう。できれば予備の分も！
- ・途中でドリルや教科書を探すと集中力が落ちるので、**必要なものを用意**してから始めましょう。
- ・言うまでもないですが、**机の上はキレイに！**
- ・**日付、時間、学習する教科・ページ等**を必ず書く。
- ・答え合わせは、できるのなら必ずする。**わからないところは放っておかない。**
- ・終わったら、必ず**振り返り**を書く。その自主学習で分かったことやできるようになったこと。調べ物なら、短くまとめたり、考えたことを書いたりする。

自主学習のコツ

- 1、**毎日必ずする**。いそがしくても何かする。続けようとする気持ちが大切です。
- 2、「**決まった時間に**する」。曜日によって決めてもいい。
- 3、「**見てもらうこと**」を意識して、3色ぐらいで**見やすくキレイに**まとめる。
- 4、友達ノートを見せてもらって、自分の自主学習ノートの参考にする。
- 5、たまには友達と学習してみる。ノートの作り方を知ったり、「教える」経験を積んだりできる。
- 6、**基本は復習**。興味のわいた調べ学習は余裕のあるときにしましょう。普段は国語、算数、理科、社会で習ったことをやり直したり、問題を解いたりしましょう。
- 7、やることが思いうかばなくなったら、ドリルをしましょう。ドリルの復習はとっても大事！

自主学習の内容

国語

漢字(単語や短文で練習する) 漢字ドリル 意味調べ→短文作り(言葉を知ろう) 読書(本を読むといいことづくめ！国社理なんでも) 読んだ本の紹介(題名、ページ、面白かったところ) テーマを決めて作文や日記、意見文を書く 新聞(テレビ)を見てわかったことや自分の考えを書く→調べたことなども書けるとさらによい 教科書を写す(視写) ことわざ調べ ローマ字の練習 慣用句覚え …

算数

計算ドリルや教科書問題 作図 数字を変えての問題作り 今までの学年の問題を解く …

その他

理科や社会のノートの大事なところを写す 都道府県、県庁所在地、日本の主な地形(山脈山地、平野、河川)を覚える 植物の観察(気づいたことを記録) 新聞記事貼り＋感想 家の手伝い(何をしたか、手伝って思ったことなどを作文) リコーダーやなわとびの練習(何をどのくらいやったかをノートに記録) 何かのテーマを決めて、テーマにそって(毎日)調べたことをノートにまとめる(自由研究) 興味のもったことを調べたり、インタビューしたりしてまとめる 体験したことで分かったことや考えたことをまとめる(作文) 行事に向けての頑張り方と、自分がすることをまとめる 自分の苦手なことや弱い部分についての克服方法を考える …

調べ学習で大事なものは、まとめ方と最後の振り返りです。インターネットの画面や本を丸写ししたりしただけの自主学習では、頭に残りません。「やった気がする」で終わってしまいます。